



第15回ひたち水ロケット大会 主催 日立理科クラブ

第15回ひたち水ロケット大会が、池の川運動公園・陸上競技場で開催されました。池の川運動公園は、体育館で高校生の球技会が開催されていたため、多くの



人でにぎわっていました。競技場に入ると、発射台が整然と並び、整備されたタータントラック、芝生のグラウンドの光景の中に溶け込んでいるかのようです。

最初の競技は、飛距離部門です。青空のもと絶好のコンディション、発射台から飛び立つ水ロケットは追い風を受け、迫力に満ちた水しぶきを残し一気に飛んでいきます。今回は、全員失敗がなく、

着地点に向かって見事な飛行線を描いて飛んでいきました。参加した児童たちは、5, 4, 3, 2, 1という掛け声に合わせて、スイッチを押します。自分の水ロケットの行方を心配そうに見つめ、担当者から、「よく飛んだ。素晴らしい。」という、称賛の声に、にっこりする光景が今年もたくさん見られました。

最も飛んだのは、未就学児の水ロケットでした。

次の競技は滞空時間部門です。参加数は少なかったのですが、全員の打ち上げた水ロケットは、落下傘が見事に開き、ゆらゆらと滞空している光景が、青空と一体になっていました。風もあまりなく、落下傘の開き具合や大きさなど、工夫や改良が加えられていたようで、ゆっくり落下する様子がとても絵になっていました。

最後に、宇宙少年団の担当者によるデモンストレーションの水ロケットが打ち上げられました。本体とサイドに2つのペットボトルを取り付けた水ロケットです。打ちあがった瞬間の迫力はとてもすごかったです。

今回の大会は、中身の濃い大会となり、参加した児童はもちろん、日立理科クラブの関係者、来賓、保護者等、多くの皆さんの笑顔が会場にあふれていました。



競技成績

飛距離部門 (参加者 38名)

優勝	白石 優	(会瀬小2年)	143.00m
準優勝	額賀 菜花	(会瀬小4年)	135.85m
3位	鈴木 華陽	(日高小1年)	135.70m
4位	白土 颯真	(会瀬小3年)	131.00m
5位	柴田 健琉	(会瀬小6年)	130.75m
6位	澤島 大知	(成沢小1年)	129.12m
よく	斉藤 智亜	(聖児幼稚園)	149.30m
よく	鈴木 一生		114.30m

滞空時間部門 (参加者 6名)

優勝	山田 渚	(会瀬小4年)	22秒9
準優勝	萩庭 漣土	(大みか小2年)	20秒7
3位	琴寄 里咲	(田尻小2年)	16秒5
4位	橋本 柊	(大沼小3年)	14秒0
5位	益子健太郎	(佐野小2年)	10秒6
よく	山田 湊	(多賀さくら幼稚園)	9秒3
	優勝	(日立市教育長賞)	
	準優勝	(日立製作所賞)	
	3位	(日立理科クラブ賞)	
	よく	(よく飛んだで賞) … 未就学児への賞	